

# 枕崎市 地域学校協働活動だより

令和7年8月号

パソコンで検索 **枕崎市地域学校だより** 検索

スマホで読み取り



発行  
枕崎市  
教育委員会  
生涯学習課

「地域学校協働活動だより」は枕崎市のホームページにも掲載されています。スマホで読み取ったりパソコンで検索して、カラー写真付きの記事をご覧ください。

## ～8チームの参加で大熱戦～ 第70回枕崎市少年野球大会

枕崎市自治公民館連絡協議会主催の少年野球大会が7月26日、27日に開催され、市内各地域の小学生で結成された8チームが熱戦を繰り広げました。

今年は、立神校区4、枕崎校区2、別府校区2チームが参加し、公民館単独が2チーム、近隣の公民館同士の合同チームが6チームで、それぞれ地域での練習を重ねて大会に参加しました。

決勝戦は別府混成チームと大堀・下野原チームの対決となり、お互いのチームが投手を何人も送り出していた熱戦となりましたが、これを制して別府混成チームが勝利し、優勝の栄冠を勝ち取りました。（別府混成チーム：東白沢、西白沢、茅野、下山、真茅、山崎の6公民館の合同チーム）



少年野球大会に向けて、それぞれの地域で公民館・育成会の方々が練習を指導し当日の大会にはテントを立てて地域総出で応援に繰り出し、声援を送っていました。子供たちを中心に地域のパワーが感じられ、みんなが元気をもらう大会となりました。大会結果は次のとおりです。

優勝：別府混成チーム 準優勝：大堀・下野原チーム  
3位：俵積田・中原チーム、枕崎西チーム



桜山地区公民館の青少年講座「七夕飾りと読み聞かせ」が7月5日に行われ、「琴聖会（きんしょうかい）」の方々の演奏と読み聞かせに、園児4名、小学生22名が参加しました。

## ～琴の生演奏で七夕飾りと読み聞かせ～ 桜山地区公民館

琴聖会は、桜山地区公民館を拠点に活動する自主講座グループで、月4回ほど集まって練習を重ねています。この日は、生の琴の演奏をBGMにして、手作りの紙芝居で「かぐや姫」の読み聞かせをしていただきました。子供たちは、熱心に琴の音色に聞き入っていました。



箏の生演奏をBGMに「かぐや姫」の物語

その後、全員で一生懸命に飾り物を作り、短冊にも願い事を書いて竹にくくりつけて、にぎやかな七夕飾りができあがりました。



七夕飾りを前に全員で記念のポーズ

## ～別府校区の自然と史跡を再発見 ふるさとの景観学習～ 別府小学校

別府小学校では鹿児島県地域政策課の支援を受けて、6年生25人が「かごしま景観学習」に取り組んでいます。今年で3年目の取組で、別府校区の魅力あふれる「景観」の大切さに気づき、郷土に対する誇りをもつことを目的としています。今年度は5月30日と7月2日の2回の校外学習を行いました。

5月30日の第1弾では、地元のテレビでお馴染みの東川隆太郎さんを講師に招き、板敷の鎌倉屋敷跡や下山の今嶽神社など7か所の史跡を巡りました。東川さんは探検名人で鹿児島の歴史に大変詳しい方ですが、別府の史跡についても驚くほどの情報をおもちで、まるで当時を知っているかのように、様々なエピソードや裏話を交えながら軽妙に説明していただきました。



薩摩酒造白沢工場跡で石壁と甕壺を前に焼酎の歴史について説明する東川さん



中原公園から一面に広がるお茶畑を前にお茶の歴史について説明する真茅さん

7月2日の第2弾では、6か所の施設などを巡り、瀬戸公園と中原公園では、別府地区公民館長の真茅学さんに説明していただきました。瀬戸公園では1960年代まで競馬が行われていたことを聞き、中原公園では別府のお茶の歴史を聞くことができました。子供たちはお茶畑が一面に広がる別府ならではの美しい景観をたっぷり堪能することができました。

## ～子供たちを 椋鳩十の世界に 本でいざなう～ 立神地区公民館

立神地区公民館の青少年講座が、6月28日に立神海の風こども園・キッズで開催され、枕崎市立図書館長の朝田栄子さんを講師にお招きしました。今年、日本を代表する動物文学作家である椋鳩十の生誕120年という記念の年であることから、「みんなで考えよう、椋鳩十からのメッセージ」というテーマで、椋鳩十の鹿児島に関する物語の読み聞かせとブックトークを行いました。



カッパの物語に興味津々引き込まれる

はじめに、『ほうまん池のカッパ』と『ガラッパとススキの矢』の読み聞かせを行い、次に『人間はすばらしい』と『片耳の大シカ』のブックトークを行いました。子供たちは椋鳩十の物語の世界にぐっと引き込まれ、真剣な表情で聞き入っていました。続いて、物語にちなんだカッパの折り紙作りに挑戦。完成後は、今日の活動で心に残ったことを絵日記にまとめ、椋鳩十の世界を深く味わう時間となりました。

枕崎市立図書館では、夏休みに「椋鳩十生誕120年」の特設コーナーを設置します。多くの子供たちの来館をお待ちしていますので、ぜひこの機会に図書館へ足を運んで、椋鳩十の豊かな物語の世界に触れてみてはいかがでしょうか。

## ～季節の工作 七夕飾りをつくろう～ 枕崎地区公民館

「季節の工作～七夕飾りをつくろう～」が6月28日に行われ、小学生8名、大人3名が参加して、みんなで七夕飾りを作りました。輪飾り・菱飾りなどの工夫を凝らした飾り物を、ハサミとのりとセロテープを使って一緒に作り、地区公民館に展示する大きな竹に飾り付けました。また、持ち帰り用の小さな竹にも思い思いの飾りを作り、短冊に願い事も書いて飾り付け、みんな喜んで持ち帰っていました。

枕崎地区  
公民館の青  
少年講座



お持ち帰り用の七夕飾りが完成！